



あけましておめでとうございます

新しい年の幕開けです！

今年の干支の辰（龍）は、十二支の中で唯一架空の生き物です。龍は古来より中国で権力の象徴とされ、縁起の良い生き物とされています。辰年は「運気の上昇」「成功・成長（これまでの努力が実って夢が叶いやすい）」の年とも言われ、時代が動く一年になるかもしれません☆

今年も子どもたちと一緒に、笑顔あふれる毎日になるよう職員一同努めていきたいと思ひます。子どもたちが元気に過ごすことができるためにも、保護者の皆様も心身ともに健康に過ごせますように…。

本年もどうぞ宜しくお願い致します。

* 今月の行事予定 *

- ～3日（水）年末年始休み
- 5日（金）集金日
- 9日（火）ペッピーキッズ（つき組・そら組）
- 11日（木）避難訓練
- 15日（月）愛情弁当・だんごさし
- 17日（水）観劇：劇団風の子『かぜのしっぽ』
- 19日（金）お茶会（つき組・そら組）
- 24日（水）十日市ごっこ
- 26日（金）誕生会
- 30日（火）そりすべり：会津自然の家（つき組）
- 31日（水）そりすべり：会津自然の家（そら組）

子どもたちの健やかな成長と皆様の幸せを願って、郷土の伝統行事『だんごさし』を保育園でも行います。

* 子どもの育ちを支えるために *

『親ことば』というワードを聞いたことはありますか？

私たち大人は立場、役割、場面（職場など）によって言葉を使い分けています。実は、父親、母親という立場で使うべき言葉もあります。大人が無意識にかける言葉によって子どもたちの習慣だけではなく、一人の人間として人格が形成されているのです。つい「早く準備しなさい」「こっちに座って」などと命令口調で声をかけてしまいがちですが、これではなかなか行動をしてくれません。「これからおやつを持って公園にお出かけするからお着替えしない？」「みんなで〇〇ちゃんの好きなおいしい〇〇食べたいから椅子に座ってくれない？」とモチベーションがアップするような言葉を具体的に伝えることで子どもたちには見通しが立ち、楽しんで行動してくれるようになります。

『親ことば』に関しては教えられる機会などなく、親自身の感覚や習慣で無意識に言葉を使っていることがほとんどです。話し方、言葉づかいも練習を重ねれば必ずできるようになります。忘れがちですが、夫婦間でも時に丁寧な言葉で話すことが大切です。子どもは常に大人の姿を見ていますからね。家庭で丁寧な言葉や優しい言葉で話す習慣をつけていくことで、自ずと心も整っていきます。子どもの人格形成に影響を与える言葉の大切さについて、もう一度考える機会をつくってみましょう。

* 駐車場利用について *

これからの季節は、積雪のため駐車場の白線が見えなかったり、路面が凍結していたりと今まで以上に車の運転には注意が必要になります。また、駐車場を移動する朝夕の送迎の際は、必ずお子さんと手をつなぎ、事故やけがのないようにしていきましょう。お子さんの大切な命を守るためにも、もう一度、親子でしっかり約束の確認をお願いします。

*積雪があった日は、早朝に駐車場内の除雪作業を行います。なお、除雪した雪は園庭又は駐車場に寄せて置きますので、駐車する時には十分ご注意下さい。また、くれぐれも雪山で遊んだりすることのないよう、ご協力とご理解のほど宜しくお願いします。

（冬期間は排雪のため、園庭側の門を開放します。）



* おしらせ *

2月10日（土）はそら組の保育参観（お茶会）とクラス懇談会を予定しております。（詳細につきましては、後日お知らせします。）
なお、その日の午後は会津若松市保育士会研修会のため全園児午前保育となります。